１．教育計画

分野	専門分野　地域・在宅看護論	科目名	暮らしを支える看護技術
単位・時間	１単位・15 時間	対象学年	２年生
方法	講義	時期	前期
講師名 （担当授業時間数）	法人講師　戸崎　亜紀子　（６時間） 法人講師　高橋　敏恵　　（４時間） 専任教員　藤原　智亜紀　（４時間）		
講師の実務経験	藤原：看護師として他病院に 16 年、星総合病院に３年		
学習目標	１．訪問看護活動の実際について理解する ２．訪問看護実践の方法、工夫について学ぶことができる		
成績評価方法	筆記試験・提出課題 出席状況・授業態度・提出物の期限厳守等も評価に含む		
使用テキスト	医学書院：系統看護学講座 地域・在宅看護論【1】地域・在宅看護の基盤 地域・在宅看護論【２】地域・在宅看護の実践		
参考文献	資料は随時配布する		
履修上の留意	演習では、医療機器メーカーさんが、地域で実際に使用している在宅医療機器を持って来てくださいます。見て触って学ぶ機会です。		
講師からのメッセージ	地域・在宅看護の代表的な活動である訪問看護活動では、様々な機材の管理や工夫された看護技術が必要となります。１つ１つ興味をもって学習に取り組んでいきましょう！		

２．授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	担当
1	2	訪問看護の技術（1） 呼吸（と循環）に関連するケア	暮らしにおける呼吸・循環とその援助 在宅酸素療法（ＨＯＴ）・在宅人工呼吸療養（HMV）について	講義	高橋
2	2	訪問看護の技術（2） 褥瘡と栄養に関連するケア	褥瘡と栄養に関連する看護実践方法 在宅中心静脈栄養法（HPN)、スキンケア・褥瘡ケア等の看護支援について	講義	戸崎
3	2	訪問看護の技術（3） 清潔のケア	清潔（と衣生活）の援助と看護実践方法 居宅ならではの看護ケアの工夫	講義	高橋
4	2	訪問看護活動の実際	訪問看護ステーションの位置づけ・制度 訪問看護師の１日を知ろう！	講義	戸崎
5	2	訪問看護師としての心構え	人々の暮らしに寄り添うとは？ 訪問看護師に必要なコミュニケーションとマナー	講義	戸崎

回	時間	主題	授業内容	形態	担当
６	２	在宅医療機器について（1）	在宅療養で使用される医療機器を見て触って学ぼう！ 褥瘡予防マットレス・在宅酸素療法（ＨＯＴ）・在宅人工呼吸療養（ＨＭＶ）・在宅中心静脈栄養法（HPN）の注入ポンプ	講義 演習	藤原
７	２	在宅医療機器について（2）	在宅療養で使用される医療機器を見て触って学ぼう！	講義 演習	藤原
８	２	評価	筆記試験		戸崎